

## 登 録 速 報

農 薬 名 : コサイド3000 (登録番号 : 第 22533 号) デュポン(株)登録

適用拡大登録月日 : 平成25年9月25日

適用拡大登録内容 :

- ①作物名「ほおずき」を削除する。(負の登録)
- ②作物名「ばれいしょ」に適用病害名「そうか病」を追加する。
- ③作物名「たまねぎ」に適用病害名「軟腐病」を追加する。
- ④作物名「にんじん」の希釈倍数「1000 倍」を「500～1000 倍」に変更する。
- ⑤作物名「いちご」「しょくようほおずき」「くわい」「いちじく」「うめ」を追加する。

(変更後)

作物名	適用病虫害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	銅を含む農薬の総使用回数
びわ(葉) びわ	がんしゅ病	1000 倍	200～ 700L/10a	-	-	散布	-
かんきつ	かいよう病	2000 倍		発芽前 生育期			
	黒点病 褐色腐敗病			-			
ぶどう	べと病 さび病			収穫後			
おうとう	褐色せん孔病			収穫後から落 葉まで			
もも ネクタリン	せん孔細菌病			1000 倍			

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	銅を含む農薬の総使用回数		
りんご	斑点落葉病 すす点病 すす斑病 輪紋病 褐斑病	2000 倍	200～ 700L/10a	-	-	散布	-		
うめ	かいよう病			葉芽発芽前まで					
キウイフルーツ	花腐細菌病			休眠期～叢生期(新梢長約10cm)					
パパイヤ	軟腐病	1000 倍	100～ 300L/10a	-					
いちじく	疫病								
野菜類	軟腐病 黒腐病 斑点細菌病 褐斑細菌病	2000 倍						100～ 300L/10a	-
アスパラガス	茎枯病 斑点病 褐斑病								
にんにく	春腐病								
やまのいも	葉渋病								
しよくようほおずき	斑点細菌病								
くわい	ひぶくれ病								
ホップ	べと病	200～ 700L/10a			100～ 300L/10a	-			
だいこん	白さび病								
ブロッコリー	花蕾腐敗病								
トマト ミニトマト	疫病	1000 倍	100～ 300L/10a	-					
ばれいしょ	疫病 軟腐病								
		そうか病	100 倍	-	植付前	種いも瞬間浸漬			
こんにゃく	葉枯病	1000 倍	100～ 300L/10a	-	-	散布			
にんじん	黒葉枯病	500～ 1000 倍							
ほうれんそう	べと病 白斑病	1000 倍							

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	銅を含む農薬の総使用回数
いちご	炭疽病 角斑細菌病	1000 倍	100～ 300L/10a	-	-	散布	-
あずき	褐斑細菌病						
いんげんまめ	かさ枯病						
だいず	斑点細菌病						
たまねぎ	りん片腐敗病	1000～ 2000 倍					
	軟腐病						
てんさい	褐斑病	1000 倍	200～ 400L/10a	摘採 14 日前 まで			
茶	赤焼病 もち病 炭疽病 網もち病 褐色円星病 新梢枯死症(輪 斑病菌による)						

注意事項の変更：

[変更前]

- おうとうに使用する場合、薬害を生じるおそれがあるので、必ず炭酸カルシウム水和剤を加用すること。
- カリフラワー、にんにくに使用する場合は薬害を生じるおそれがあるので、炭酸カルシウム水和剤を加用すること。

[変更後]

- おうとう、いちじくに使用する場合、薬害を生じるおそれがあるので、必ず炭酸カルシウム水和剤を加用すること。
- カリフラワー、にんにくおよびくわいに使用する場合は薬害を生じるおそれがあるので、炭酸カルシウム水和剤を加用すること。また、くわいに使用する場合、高温時の散布は薬害を生じるおそれがあるので避けること。

[変更前]

- 散布の際は農薬用マスクなどを着用すること。作業後はうがいをするとともに洗眼すること。

[変更後]

- 散布の際は農薬用マスクなどを着用すること。種いも浸漬の際は、不浸透性手袋などを着用すること。作業後はうがいをするとともに洗眼すること。

【追加事項】

- ばれいしょの種いも浸漬は無萌芽種いもを対象とすること。萌芽種いもには薬害を生じるので使用しないこと。

以 上